

にはまプラスチック資源循環戦略（案）に関する意見募集の結果について

令和5年3月9日

新居浜市 市民環境部 廃棄物対策課

- 1 意見募集期間 令和5年2月1日（水）～令和5年2月28日（火）
- 2 意見提出人数 2人
- 3 意見提出件数 8件
- 4 提出された意見の概要と意見に対する考え方

| 番号 | 提出された意見の概要 | 意見に対する考え方 |
|----|---|---|
| 1 | 庁舎のペットボトルの自販機を縮小とあるが、公民館など公の施設の自動販売機も見直してはどうか。 | まずは、身近な市庁舎から検討を始めて、広く公共施設へ広がっていくように進めてまいります。 P13（1）「庁舎」を「公共施設」に訂正 |
| 2 | マイボトルを推進するためには、給水スポットも欠かせない。協力してくれる店を募るなど市全体で取り組みを広げてはどうか。 | 給水スポットについて、先進事例を調査研究します。 |
| 3 | 市が配布する布製エコバックはナイロンに入れずにそのまま配布すればどうか。ナイロンもごみになってしまう。 | 今後のグッズ選定の際に参考とします。 |
| 4 | 使い捨てプラスチックをできるだけ少なくすることや代替プラスチックや植物由来プラスチックの使用を普段から意識し行動するための継続的な情報発信と啓発が必要だ。 | ご意見のとおり継続的な情報発信と啓発が必要と考えます。 |
| 5 | 再利用については行動変容を促すための仕組みが必要だ。例えば、料理をテイクアウトする際に再利用可能な容器を使う取り組みを飲食店と個人の会員を組織化する仕組みを検討してはどうか。 | プラスチックの再利用について、先進事例を調査研究します。 |
| 6 | プラスチック減量について幅広くアイデアを募り、それを具体的に活動に移す組織や団体を市が情報や資材提供で支援する流れがよい。 | プラスチック減量について活動していただける組織や団体を支援していくよう努めます。 |
| 7 | 主にプラスチックごみを拾いながらウォーキングをする「エコウォーカー」活動をしている自治体がある。事前登録した人が参加して、登録者にはごみ拾い用トンブとごみ袋を配っている。 | 本市でも、清掃ボランティアから相談があった場合、トンブやごみ袋の提供を行っています。「エコウォーカー」活動をはじめとした先進的な事業について、環境美化推進協議会等で取り組めないか検討します。 |
| 8 | 道路にポイ捨てされたタバコのフィルター（プラスチック）は、雨水に流されて海洋マイクロプラスチックになりやすいので、注意の呼びかけが必要だ。 | 海洋プラスチックにつながるタバコのポイ捨てについて情報発信と啓発に努めます。 |